

鈴木裕也さん(自然科学研究科数理物質科学専攻・博士前期課程2年)が The 5th International Congress on Natural Sciences with Sisterhood Universities (ICSN2024)において学生優秀ポスター発表賞を受賞しました。

令和6年9月26日から9月28日にかけて新潟大学五十嵐キャンパスにて開催された The 5th International Congress on Natural Sciences with Sisterhood Universities (ICSN2024)において、自然科学研究科数理物質科学専攻化学コース・博士前期課程2年の鈴木裕也さんが学生優秀ポスター発表賞を受賞しました。

発表題目：Tin(IV) Complexes of 5,10,15,20-Tetraaryl-5,15-diazaporphyrinoids as a Platform for Evaluating the Antiaromaticity

天然及び人工の機能性色素として知られるポルフィリンの環外周部を二つの窒素原子で置換した化合物“ジアザポルフィリン”は、ポルフィリンとは似て異なる物性を示すことから、近年多くの関心を集めています。本研究では、ジアザポルフィリンのスズ錯体を題材として取り上げ、実験的に評価することが難しかった、高い平面性を有する 20π 電子系化合物の反芳香族性を多角的に評価することに成功しました。

指導教員：自然科学系（理学部）俣野善博 教授

関連学会や研究内容 URL <https://www.sc.niigata-u.ac.jp/ICNS2024/index.html>

その他掲載したい内容があれば記載願います。

